

平成 27 年 2 月 28 日

福沢一郎記念館メールマガジンを受信されている皆様へ

メールマガジン誤送信のお詫びとご報告

平素より福沢一郎記念館メールマガジンをご利用いただき、ありがとうございます。
このたびは、当方の不手際により、メールマガジンを **Bcc** (ブラインドカーボンコピー) でお送りすべきところが、通常のメール送信と同じかたちで配信されてしまい、皆様のアドレスが見える状態になってしまいました。

皆様にはご心配とご迷惑をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます
今後このようなことが起こらないよう、対策を万全にし、常にチェックを怠りなくすすめてまいりたいと存じます。

以下のとおり本件の経緯と、その対策についてお知らせ申し上げます。

<経緯>

2015 年 2 月 21 日 (土) 午前 8 時 45 分、メールマガジン配信希望の皆様へ、「福沢一郎記念館メールマガジン No.5」を送信した際、合計 59 名の方に対して、本来メールアドレスを **Bcc** に入力して送信すべきところ、担当者の単純な操作ミスにより、皆様のメールアドレスが他の受信者の方に見える形で送信されました。

同日 9 時 56 分、改めて **Bcc** にてメールマガジンを配信し直し、10 時 5 分、誤配信のお詫びとともに、先にお送りした **Bcc** でないメールマガジンを削除していただくよう、お願いを申し上げるメールをお送りしました。

<対策>

このたびの誤配信は、メールソフトの扱いの単純なミスから生じたものですので、人為的なミスを防ぐため、メールマガジン専用のアカウントに、配信希望の皆様のメールアドレスから自動的に **Bcc** にてお送りするよう設定をおこないません。また、配信時に **Bcc.**での配信が確実におこなわれるよう、配信直前に警告する画面をモニタ上に出すことにいたしました。

以上の対策をおこなったうえで、メールマガジンは来月以降も配信してまいりたいと存じます。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

【本件に関するお問合せ先】

福沢一郎記念館 Web 担当 〒157-0073 東京都世田谷区砧 8 丁目 14-7

(恐れ入りますが、お問合せはメールにてお願いいたします。 postmaster@fukuzmuseum.com)